

事務事業評価表（一般事業）

評価対象年度	平成 25 年度
1次評価日（主幹等）	26年3月31日
2次評価日（課長等）	26年3月31日

1 事業名	中小企業経営強化支援事業	コード	11302
-------	--------------	-----	-------

2 担当部課	部等	経済部	課等	工業振興課	作成者	真田 健
--------	----	-----	----	-------	-----	------

3 事業概要	目的体系	基本目標	魅力と活力にあふれる、にぎわいのあるまち		
		政 策	基幹産業の振興	施 策	工業の振興
		予算科目	中小企業経営強化支援事業費	業務委託	なし（直営）
		実施義務	なし（選択的事業）	国県補助	なし
		根拠法令	なし		

●事業の内容（D0）

4 事業の概要等	*対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）		
事業の概要 （簡潔に）	新規創業をめざす企業の支援をすることにより、企業集積を維持確保する。		
目的	対象者	市内企業	
	意 図	市内企業の経営力向上と経営強化	

5 事業の実施内容	*25年度に、いつ・どこで・誰が・何を・どのように行ったか、という具体的な内容		
<p>■景気動向調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定例調査実施時期（5月、10月） 対象企業（100社） ・随時調査実施時期（8月、2月） 対象企業（30社） <p>■市内企業情報収集</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工業活性化計画策定に伴うアンケート調査、企業動向の把握のため、企業訪問を実施。（350社） <p>■ものづくり補助金相談会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・回数（2回） 参加企業（27社） <p>■営業力強化セミナーの開催（全6回、103名の参加：参加社数11社）</p> <p>■創業者支援補助金 家賃補助（8件、3,103,000円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スタートアップ補助（4社、1,194,000円）（機械器具等設置補助2件、工場等改修補助2件） ・相談業務（助成制度、開業資金による対応）を行った。 			
前年度の課題への対応	企業経営力向上を図るため、効果的な補助金の交付、各種補助金の申請支援を行った。		

6 指標の達成状況	*活動指標：この事業の規模、成果指標：この事業によって得られる住民の満足度				
区分	23年度	24年度	25年度	26年度（予算）	
① 活動指標（指標名）	補助金交付件数			単位	件
実績値	9	12	12		
*指標の説明	創業者支援補助金の交付件数				
② 成果指標（指標名）	補助金交付件数			単位	件
目標値	10	9	12	8	
実績値	9	12	8		
達成度	90.0%	133.3%	66.7%		
*指標の説明	創業者支援補助金の交付件数				
*目標値の設定方法の説明	前年度実績（H22補助内容見直しにより目標値変更）				

7 ア) コストの推移

* この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）

[単位：円]

区分	23年度	24年度	25年度	26年度(予算)
① 直接事業費	2,378,000	4,297,000	4,194,072	7,228,000
経常経費	2,378,000	4,297,000	153,624	932,000
臨時的経費	0	0	4,040,448	6,296,000
* 臨時的経費の説明	工業用アクセス道路支援費、創業者総合支援事業等			
区分	23年度	24年度	25年度	26年度(見込み)
② 人件費	2,400,000	2,400,000	4,800,000	2,400,000
正規職員の人数(人)	0.30	0.30	0.60	0.30
③ 合計コスト(①+②)	4,778,000	6,697,000	8,994,072	9,628,000
前年度比		140.2%	134.3%	107.0%
財源内訳				
一般財源	4,778,000	6,697,000	8,994,072	9,628,000
特定財源	0	0	0	0
* 特定財源の説明				
④ 活動一単位あたりコスト	530,889	558,083	412,802	
前年度比		105.1%	74.0%	
⑤ コストに関する補足説明				

イ) 補助金負担金の状況

[単位：件、円、%]

補助金負担金名		23年度	24年度	25年度	26年度(予算)
創業者総合支援補助金	件数	9	12	8	14
	金額	2,378,000	4,297,000	2,770,000	4,864,000
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
ア)の①に含まれる負担金等合計金額及び割合	合計金額	2,378,000	4,297,000	2,770,000	4,864,000
	割合	100.00%	100.00%	66.05%	67.29%

* 行が足りない場合は追加してください

●事業の評価(CHECK)

8 妥当性評価

* 妥当性=行政がこの事業を行う必要性はあるか。

妥当性

高い

評価項目	はい	いいえ
① 現時点で、税金を投入して積極的に関与すべき重要な分野である。	1	
② 民間(企業、NPO、市民団体等)へ委ねることが難しく、市が行う必要がある。	1	
③ 民間(企業、NPO、市民団体等)が行うサービスと類似・競合していない。	1	
④ 国・県の事業、市が行っている他の事業と類似・重複していない。	1	
⑤ この事業の効果は広く市民に還元され、特定者の利益にはなっていない。	1	

9 有効性評価

* 有効性=成果指標(項目7/住民の満足度)は向上しているか。

有効性

高い

評価項目	はい	いいえ
① この事業が属する施策において、この事業の優先度が高い。	1	
② 社会情勢の変化や市民ニーズを把握し、今年度の事業内容に反映した。	1	
③ この事業の目的を達成する上で、現在の方法が最も効果的で低コストである。	1	
④ この事業の利用者が増加した。	1	
成果指標の実績値 前年度比	66.7%	
⑤ 年度当初に期待した成果が得られた。	1	
成果指標の目標値 達成度	66.7%	

●改善の内容 (ACTION)

10 具体的な課題と改善

課題	(少ない費用で効率的に事業を行い、市民サービスを向上させる上で、現在課題になっていること) 創業支援は、企業集積の維持や他企業への波及効果も期待されるため、創業促進を図るための施策が必要となる。 現在の経済状況にあって、創業間もない企業が市内に独立創業することは、難しい。創業支援の充実が課題。	
	(上記の課題をふまえて26年度以降に実施する、具体的な改善の内容) 既存企業等との情報交換の場をつくり、経営基盤の強化（受注確保等）に対して支援を行う。	
改善方法		
改善開始時期	平成26年4月	

●次年度の計画 (PLAN)

11 次年度の方針	継続して実施	12 施策評価による26年度の優先度 *H24年度施策評価表より転記すること	B
-----------	--------	---	---